

新狭山小



ガイドブック



昔、ケヤキの木は校庭のど
真ん中にあった!?

新小の校章の意味とは!?

新小のみどころを紹介するよ♪

新小には、マスコットキャラク
ターがいる!?

校歌に出てくる「エイホー」っ
て何?



1、新小の歴史

新小は、1974年4月に開校しました。新小ができる前、この土地は茶畑でした。今でも、北昇降口をでると、茶畑がひろがっています。

新小のシンボルツリーのケヤキの木(別名 ブーくんの木)は、約20年前までは、校庭の真ん中にあったそうです。もともと、はじに植えたのですが、校庭を広げたため、真ん中になってしまったということです。1993年に今ある場所に移植されました。

そして、もうお気づきだと思いますが、新小は今年2014年で開校40周年をむかえました。祝40周年ということで、5月12日に航空写真を撮りました。



↑ケヤキの木が真ん中にあつたころ

↓40周年記念の航空写真



2、新小の校章

右の写真は新小の校章の写真です。初代教頭先生の提案でこのようなデザインになりました。

まわりの三日月形のもの、お茶の実を表しています。丸くなっている内側はお茶の葉を表しています。

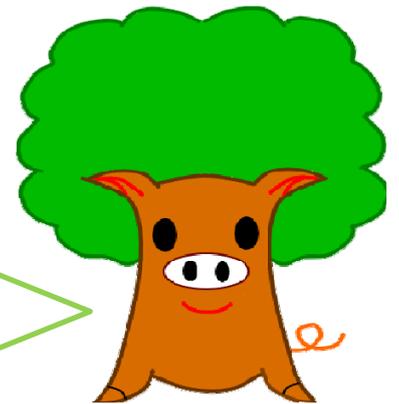


3、新小のキャラクター

新小には、マスコットキャラクターがいます。名前は、「新小ブーくん」です。5年前の代表委員が企画し、みんなの投票によって決まりました。先ほど紹介した、新小のシンボルツリーのケヤキの幹に、ぶたの鼻のようなもようがあるので、ぶたなのです。

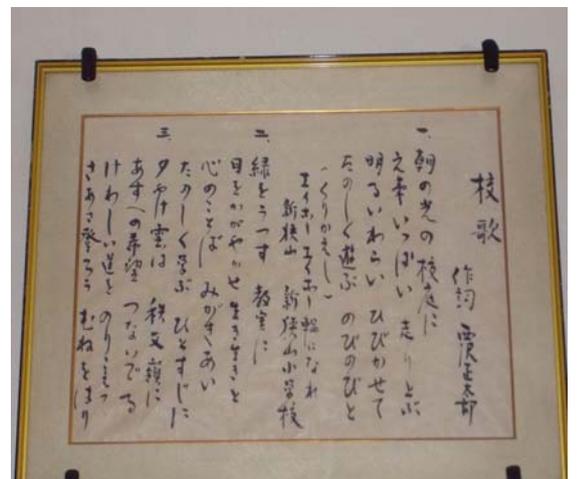


みなさん、はじめまして。あ、さっきも会ってたか。ぼく、新小ブーくんです。新小のマスコットキャラクターに選ばれて、とってもうれしいな。どこかでみかけたらよろしくね。新小のケヤキの木は、すごーい大きいんだよ。ぜひ見に来てね♪ぼくの鼻も、さがしてみてねー☆



4、新小の校歌

右の写真は、新小の校歌の歌詞です。新小の校歌は、2部合唱で、低学年はソプラノ、高学年はアルトという風に分かれます。校歌にでてくる「エイホー」という歌詞は、登山家がひいでた山を表す「英峰」からとったと言われています。



5、あいさつ運動

新小のじまんは、元気いっぱいのおいさつです。

毎週水曜日に、代表委員を中心としたおいさつ運動
を行っています。



新小では、おいさつのやくそくがあります。そのやくそくとは、「あ…あかるく い…いつでも さ…さきに つ…つづけて」です。

「おいさつがじまん」というのは、古くからの伝統なので、いつまでも続いてほしいなあと思います。



最後まで読んでくれたみなさん、ありがとうございました。

新小のことを、少しわかっていただけたでしょうか？このパンフレットを読んで、「新小って、こんな学校なんだ！」「新小って、すてきな学校だな」と思ってもらえたらうれしいです。

「百聞は一見にしかず」です！！ぜひ、新小に遊びに来てみてください！

待ってまーす！

堀中でも、よろしくお願ひします。

引用サイト:新狭山小学校ホームページ

協力していただいた方:PTA 会長の高橋さん、毎朝私たちを見守ってくれている服部さん